※令和３年度以前入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新編現代文Ｂ」　（数研出版）						
副教材等	第一学習社　「意味から学ぶ　常用漢字」 第一学習社　「新版六訂　カラー版新国語便覧」						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」「書く能力」をしっかりと身に着けましょう。
・グループワークやペアワークなど、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な作品に触れ、内容をよく理解するために、語彙力や文法の知識を身につけましょう。
・伝統的な作品を読み、ものの見方、感じ方、考え方を深めましょう。
・予習、復習として本文をしっかり読みましょう。
・提出物の期限を守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨みましょう。

２　学習の到達目標

・様々な文章に触れ、内容を適切に理解し、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力を伸ばす。
・文章をより深く読む能力を高め、人生を豊かにする態度を育てる。
・言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに，言語文化に対する関心を深め，国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり，話し合ったりして，自分の考えをまとめ，深めている。	相手や目的，意図に応じた適切な表現による文章を書き，自分の考えをまとめ，深めている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり，目的に応じて幅広く読んだりして，自分の考えを深め，発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまり，漢字などについて理解し，知識を身に付けている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検（ノート・ワークシート等）	・行動の観察（発表等のパフォーマンス、学習活動における発言内容）	・記述の確認（ノート・ワークシート等）	・記述の確認（ノート・ワークシート等） ・定期考査	・行動の観察 ・記述の点検（ノート・ワークシート等） ・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	評論	「文化としての色」港千尋 ・文章を読んで，展開，要旨などを的確にとらえる。 ・語句の意味，用法を的確に理解する。				○	○	d:指示語の指示内容を適切に読み取り，筆者の主張をとらえている。 e:対比的な漢字で構成された二字熟語を正しく書いている。	観察 発表 ノート 定期テスト
	随想	「塩一トンの読書」須賀敦子 ・表現を味わい，表現に込められた筆者の思いを読み取る。 ・文章を読んで批評することを通して，読書について自分の考えを深めたり発展させたりする。		○		○		Bd:タイトルの喩えが意味することを，本文全体を踏まえて考え、発表できている。 d:「本」と「人間」とを重ね合わせながら述べた随想から，筆者の読書に対する思いを読み取っている。	観察 発表 ノート 確認テスト 定期テスト
	小説	「山月記」中島敦 ・文章を読んで，構成を的確にとらえる。 ・文章を読んで，人物，心情の描写などを的確にとらえる。 ・文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。	○	○		○	○	Ab:意見を的確にまとめて，正確に発信している。 d:「李徴」の人柄や心情の推移を的確にとらえ，人間が虎になるという作品設定の意図について考察している。また、文章に描かれている人物の心情を表現に即して読んでいる。 e:慣用句を用いて文を作っている。【知・理】（記述の確認）	観察 発表 ノート 定期テスト
	評論	「ホンモノのおカネの作り方」岩井克人 ・文章を読んで，構成，展開，要旨などを的確にとらえる。 ・文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。			○	○	○	c:本文の要旨を読み取り、それに対する自分の考えをまとめている。 d:段落相互の関係と，それぞれの段落の要旨を的確にとらえている。 e:カタカナ表記のもたらす表現上の効果を理解している。 e:逆説的な表現の内容をとらえている。	観察 発表 ノート 確認テスト 定期テスト

※令和３年度以前入学生用

	詩歌	「永訣の朝」宮澤賢治 ・文章を読んで，情景，心情の描写などを的確にとらえ,表現を味わう。 ・文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。	○			○	○	a:作者について関心を持ち、作品の背景について積極的に調べようとしている。 d:詩に描かれている情景を，語句や表現に注意して読み，「わたくし」の「いもうと」に対する心情を的確にとらえている。 e:詩の表現について，視覚的な工夫（行の字下げやローマ字書きなど）と，聴覚的な工夫（方言の多用など）をとらえている。	観察 ワークシート 定期テスト
後期	小説	「朝のヨット」山川方夫 ・文章を読んで，人物，情景，心情の描写などを的確にとらえ，表現を味わう。 ・文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。	○		○	○		a:作者について関心を持っている。 c:小説の紹介文をわかりやすく書いている。 d:「少年」の心情を表現に即して読み取り，異なる立場から読み深めている。	観察 発表 ノート 定期テスト
	評論	「胆力について」内田樹 ・文章を読んで，構成，展開，要旨などを的確にとらえる。 ・語句の意味，用法を的確に理解する。		○		○	○	b:積極的に話し合い活動に参加し、他者の発言を的確に聞き取っている。 d:文章の構成を確かめ，「『驚き』が知的探究を動機づける」という主張の内容を的確にとらえている。 e:慣用句の意味と用法を的確に理解している。	観察 ノート 定期テスト
	小説	「ひよこの眼」山田詠美 ・文章を読んで，場面展開を的確にとらえる。 ・場面ごとの登場人物の心情変化を，理由とともにおさえる。 ・文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。	○			○	○	a:筆者や教材に関心を持っている。 d:「私」から見た幹生の人物像，作品全体を通しての「私」の人物像を，的確にとらえている。 e:字形の似た漢字を正しく書き分けたり，慣用句を用いた文を作っている。	観察 ノート 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
　　c:書く能力　　d:読む能力　　e：知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。